

平成30年度 第3回佐治地域振興会議 議事概要

日時：平成30年7月19日（木）午後3時～午後5時

場所：佐治町総合支所 2階 第1会議室

[出席委員] 9名

小谷繁喜、杉本淑子、福安修、栗谷幹雄、岡村裕司

小林穂奈美、竹内むつ子、岸田みち代、福安道則

[欠席委員] 3名

上田ゆかり、西尾寛茂、阿久津奈穂子

[事務局] 5名

西尾支所長、徳永副支所長兼地域振興課長、福田産業建設課長、前田市民福祉課長
青木地域振興課課長補佐

[日程]

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議・報告事項

(1) 防災無線のデジタル化に伴う地域内情報伝達設備整備について …… 資料①・②

(2) 小さな拠点事業の運営組織について …… 資料③～⑦

(3) 人口減少を救う新しいキーワードは「関係人口」だ …… 資料⑧～⑩

(4) 地域組織のあり方検討（協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の基本方針）の進め方 …… 資料⑪

(5) 新市域振興ビジョンの改訂について …… 資料⑫・⑬

(6) 視察研修について …… 資料⑭

(7) その他

4. 閉 会

[議事概要]

3. 協議・報告事項

(1) 防災無線のデジタル化に伴う地域内情報伝達設備整備について …… 資料①・②

【会 長】資料を説明

【委 員】告知端末に加入しない集落があった場合はどうするのか。

【事務局】加入しない集落があったとしても補助の対象にはなりません。

【会 長】自治連合会としては全ての集落に加入してほしいが、無理なら仕方ないと考えています。

(2) 小さな拠点事業の運営組織について …… 資料③～⑦

【会 長】資料を説明

【委 員】公民館やまちづくり協議会などの組織と重なるものが多いように思う。役割分担を整理する必要があるのではないかと。

【会 長】将来的には、公民館やまちづくり協議会などもまとめて、この小さな拠点の組織で運営できたらと考えています。

また、行政もその方向を望んでいると聞いています。

【委 員】会費が戸500円では全体で35万円程度にしかならず、少ないのではないかと。

【会 長】組織の運営は会費のみではなく、公民館の指定管理など収益事業を中心にしていきたいと考えています。

(3) 人口減少を救う新しいキーワードは「関係人口」だ …… 資料⑧～⑩

【会 長】資料を説明

【委 員】「地元を出ていったくせに、なんで今さら地元に貢献しようとするのか」という人もいます。「関係人口」の意義をしっかりと説明する必要があります。

【会 長】古い意識があるのは事実なので、意識付けをしていく必要があることは認識しています。

【事務局】現在でも民泊や県人会の支援等の取組は、関係人口を増やす取組につながっているといえるのではないのでしょうか。

【委 員】山王協議会でも賛助会員として地区外の人に協力をいただいている。

【会 長】関係人口の考え方は、移住・定住で人口を奪い合うのではなく、地域にかかわる人を増やすことにより地域の活性化を目指すものであるため、意識して取り組んでいく必要がある。

(4) 地域組織のあり方検討（協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の方針）の進め方 …… 資料⑪

【事務局】資料を説明

(5) 新市域振興ビジョンの改訂について …… 資料⑫・⑬

【事務局】資料を説明

(6) 視察研修について …… 資料⑭

【事務局】 資料を説明

(7) その他

【事務局】 この度の7月豪雨の災害状況を説明

以上、午後5時終了